

ソフト交付金の事業例【読谷村】

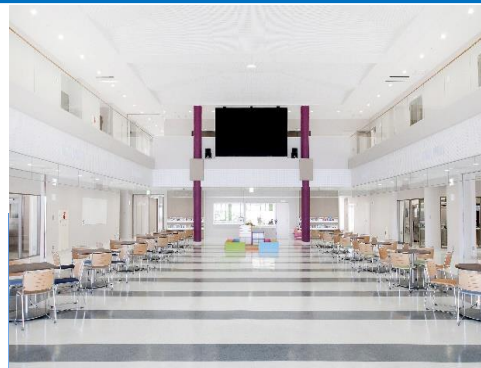
スポーツコンベンション誘致促進事業（残波いこいの広場グラウンド機能強化工事）

- 残波いこいの広場グラウンドの芝生張替えや防球ネット設置を行うなどし、サッカーやラグビーなどの大会やキャンプができるよう整備。「残波岬ボールパーク」
- 総事業費：1.8億円（国費：1.4億円）
- ※H26～30年度
- H25年10月1日 供用開始



読谷村地域振興センター整備事業

- コミュニティFMを通しての情報発信やJA、商工会、観光協会などを通じた地域振興、チャレンジブースでの個人事業主支援など地域振興と交流の拠点施設。
- 総事業費：9.9億円（国費：6.7億円）
- ※H25～27年度
- H28年5月1日 供用開始



ソフト交付金の事業例【読谷村】

ユンタンザミュージアム建設事業

- 新たな読谷村立歴史民俗資料館として、「世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム」を建設。世界遺産ガイドブックかつビジターセンター機能を持ち、世界遺産と連携した魅力ある施設。
- 総事業費：12億円（国費：9.4億円）
- ※H26～30年度
- H30年6月23日 供用開始



読谷村パークゴルフ場整備事業

- 全国からパークゴルフ愛好者を誘客することにより、観光振興を図るとともに、地域住民の体力増進、高齢者の生きがいの場づくりなどに活用する施設。「ユンタンザパークゴルフ場」
- 総事業費：4.7億円（国費：3.7億円）
- ※H27～30年度
- H31年4月24日 供用開始



ソフト交付金の事業例【読谷村】

危険生物駆除事業

- 毎年のようにハブの咬症被害が発生しており、安全な観光地を目指すため村内に捕獲器を400基設置し、咬症被害を未然に防ぐ。H25年度～R3年度捕獲実績は計969匹。
- ※H25年度～
- R4年度:0.03億円(国費:0.02億円)



ICT機能強化事業

- 電子黒板やデジタル教科書を使用した分かりやすい授業を行うため、小中学校においてICT機器を活用した教育環境の整備を行う。
- ※H27年度～R2年度
- R2年度:0.027億円(国費:0.021億円)



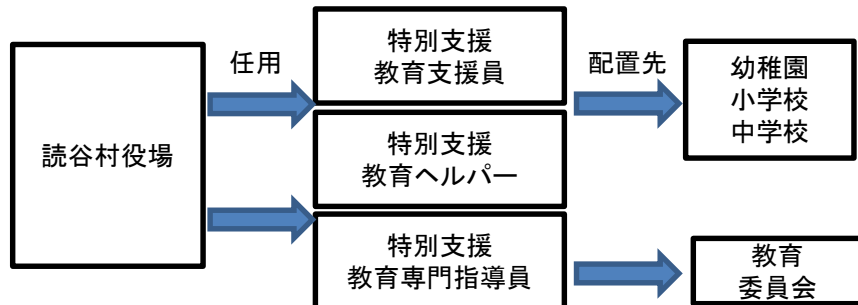
ソフト交付金の事業例【読谷村】

特別支援教育支援員配置事業

- 村立幼稚園、村立小中学校に特別支援を要する幼児・児童生徒の学校生活や学習上の困難を改善するための支援員を配置する。
- ※H26年度～
- R4年度:0.7億円(国費:0.55億円)

沖縄語（しまくとぅば）保存継承事業

- 現在では日常生活で会話することも少なくなった沖縄語の保存継承に寄与するため、身近な生活の中で語られてきた沖縄語をわかりやすく学び、親しむためのデータベース及び辞典などを作成・公開する。
- ※H25年度～
- R4年度:0.06億円(国費:0.05億円)



読谷村史編集室HP



しまくとぅば冊子

ソフト交付金の事業例【読谷村】

読谷村スポーツコンベンション促進事業

- 年間を通じたスポーツキャンプや大会・イベント等を誘致し、キャンプ等受入時の地域関係団体の協力や波及効果に関する取り組みの強化や、キャンプ期間中や年間を通してチームファン層を誘客するため本村の観光や物産をPRを行い、地域活性化を促進する。
- ※H24年度～
- R4年度:0.25億円(国費:0.2億円)



読谷村工芸品県外プロモーション戦略事業

- 本村工芸品の県内外への周知による認知度向上、市場開拓及び販路拡大や、県外PRやテストマーケティングにより、ヤチムン等への関心度が高揚することによる本村への観光誘客を図り、観光関連との相乗効果を生み出し、経済活性化を図る。
- ※H26年度～
- R4年度:0.04億円(国費:0.03億円)

